

2017年7月5日

各 位

会 社 名 菱 洋 エレ ク ト ロ 株 式 会 社  
代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 大 内 孝 好  
(コード番号：8068 東証第1部)  
問 合 せ 先 経 営 戦 略 室 長 鈴 木 秀 樹  
(電話番号：03-3546-5088)

## アドソル日進株式会社との「AI－IoT分野における 先進セキュリティ・プラットフォーム、およびソリューション・サービス領域」での 業務提携に関するお知らせ

当社および当社子会社のリョーヨーセミコン株式会社（以下、両社を合わせて「当社グループ」）は、アドソル日進株式会社（以下、「アドソル日進社」）と先進的なセキュリティ対策を十分に兼備え、AIやIoTを活用した新たな先進セキュリティ・プラットフォームの開発と、ソリューション・サービスの提供において業務提携することに合意しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 背景

産業界で普及が進むIoT（Internet of Things：モノのインターネット）によって、各種センサーや近距離無線技術を活用し、様々なデータをリアルタイムで収集・活用するソリューションが数多く提供されるようになりました。しかしながら、データ収集型IoTプラットフォームを活用し、新たなサービスの提供を模索する動きが活発化する一方で、サイバー攻撃によるシステム停止の脅威は日増しに高まっており、「より安全な」「より効率的な」「より効果的な」IoTシステムが産業界はもとより、人々の暮らしの中で、求められ始めています。

このような市場ニーズに応えるため、電力・ガス、道路、航空等の社会インフラを中心にIoT全領域でのトータル・ソリューションを提供し、特にセキュリティ技術に強みを持つアドソル日進社と、ソリューションプロバイダーとして顧客のワークスタイル変革やサービス事業創出、インテグレーションに向けた取り組みで実績を有する当社グループが提携することにより、ビッグデータをAI（Artificial Intelligence：人工知能）で解析し、リアルタイム性と高セキュリティを実現する、先進的なトータルソリューション・サービスを開発、提供してまいります。

#### 2. ターゲット市場

当面は、製造メーカーの工場や流通分野（大型ショッピング・モール等）向けに展開し、将来的にはエネルギー（電力・ガス）、鉄道、道路、防災、医療等のライフライン分野への展開を視野に入れていきます。

### 3. I o T分野への取り組み

#### ○アドソル日進社

- ・電力、ガス、鉄道、道路、航空、防災、医療、次世代情報通信、プラント、装置制御、ネット決済等の社会システムで、数多くの開発実績を有し、組込み機器のOSからセンサー、近距離無線技術に強みを持ち、広域ネットワーク、大規模基幹システム、ビッグデータ処理と解析に至る、全I o Tシステムを事業領域としています。
- ・米国 Lynx Software Technologies 社が提供する革新的なI o Tセキュリティ・ソリューション「LynxSECURE」の国内総代理店として、工場や公共インフラ向けに「LynxSECURE」を活用したソリューションの提供と実証を展開しています。
- ・A I分野では、ネットワーク・カメラでの画像解析に加え、GPU（Graphics Processing Unit）を用いた次世代自動車向けの画像解析技術に取り組んでいます。
- ・早稲田大学との共同研究で、深層学習(ディープ・ラーニング)に関する知見と、ビッグデータの処理・解析に関する技術等を有しています。

#### ○当社グループ

- ・半導体／デバイスとICT／ソリューションの2つの事業を展開しており、A IやI o Tの要となる技術や製品、サービスを有しています。
- ・ICTビジネスを通じてエンドユーザーに直接関わることができる強みを生かし、顧客における成長戦略策定や課題分析、解決施策の立案に深く関与しつつ、顧客とともに真に価値のあるソリューションを提案、構築、展開しています。
- ・A I／ディープラーニング向けプロセッサやGPU、マイコンを展開するIntelやNVIDIA、ルネサスエレクトロニクスの代理店として、早くから人工知能の応用技術提案を進めています。
- ・また最近では、A Iベンチャーのクロスコンパス・インテリジェンスが展開するA Iプラットフォーム構想にエンジニアリングパートナーとして参画し、顧客の利用シーンに応じて最適なハードウェア、ソフトウェア、サービスをインテグレーションして提供できる体制を整えています。

### 4. 協業の内容

このたびの協業により、A IとI o Tを活用し、より効果的・効率的であり、先進的なセキュリティ対策を十分に兼ね備えた、新たなソリューション・サービスの開発、提供を行ってまいります。

アドソル日進社は、顧客ニーズに合わせて、組込み装置制御、近距離無線、センサー・ネットワーク、データ通信、位置検知、ID認証、画像解析、ビッグデータ、セキュリティ、エッジ・システム等の先進技術を融合したソリューションを提供いたします。

また、当社グループは半導体/デバイス事業とICT/ソリューション事業の両事業を手掛ける強みを生かして、半導体デバイスレベルからネットワーク、クラウド/サーバー、運用・保守レベルまでトータルにサポートできるサービス型ビジネスモデルを構築し、幅広い産業分野の企業に対し、導入コンサルティングなどを交えながらI o T導入によるビジネス変革を支援いたします。

## 5. 提携先の概要

① 名称	アドソル日進株式会社			
② 所在地	東京都港区港南四丁目1番8号 リバージュ品川			
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 上田 富三			
④ 事業内容	独立系のICT企業として、社会システムを中核に企業や公共向け情報システムの開発、及びソリューションの提供並びに商品化と販売			
⑤ 資本金	5.2億円			
⑥ 設立年月日	1976年3月13日			
⑦ 大株主及び持株比率	アドソル日進従業員持株会 11.58% 日本プロセス株式会社 5.31% 株式会社インテック 4.48% 株式会社みずほ銀行 2.00% 立花証券株式会社 1.93% 海瀬 希予史 1.61% 株式会社三菱東京UFJ銀行 1.49% 三菱電機コントロールソフトウェア株式会社 1.42% 今藤 一行 1.41% 上田 富三 1.19%			
⑧ 当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません。		
	人的関係	該当事項はありません。		
	取引関係	当社は、当該会社からID認証セキュリティ製品の製造を受託しています。		
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。		
⑨ 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期
純資産		2,454百万円	2,652百万円	3,130百万円
総資産		4,578百万円	5,175百万円	5,678百万円
1株当たり純資産		549.74円	292.59円	337.19円
売上高		9,038百万円	10,460百万円	11,634百万円
営業利益		408百万円	541百万円	767百万円
経常利益		409百万円	549百万円	777百万円
当期純利益		229百万円	289百万円	531百万円
1株当たり当期純利益		52.70円	32.49円	59.18円
1株当たり配当金		19.00円	26.00円	29.00円

## 6. 日程

① 協業決議日	2017年7月5日
② 協業開始日	2017年7月5日

## 7. 今後の見通し

当該事項に伴う当期の連結業績見通しに与える影響は軽微であります。今後、重大な影響を与えることが判明した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上